参考例 単元『働く』ということについて考えようの流れ

- 0 単元の目的、生徒に身に付けさせたい能力や態度の確認及び授業案の検討
 - ※『キャリア教育の手引き<改訂版>』の活用
 - ※『「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラム』の活用

1 学年集会

単元についての説明

ねらいや目的の確認及び学びの見通しをもたせる

◎意欲的に説明に耳を傾け、メモ等をとっていたか【主体的に学習に取り組む態度】

2 学び1 【見いだす】

「私たちが働く理由」

※『中学生生活と進路』の活用

◎資料から「理由」となる部分を見つけ出すことができたか【知識・技能】

3 学び2 【見いだす】

「職業について調べてみよう」 ※『ちばで発見！職業観育成コンテンツ』の活用
動画視聴をとおして、職業について理解を深めながらインタビューアの質問等に注目し、本単元のねらいに迫るための情報収集の仕方を学ぶ

◎職業についての具体（仕事内容、面白さや難しさなど）を知ることができたか【知識・技能】

◎将来自分が働くことをイメージし、これから頑張りたいことなどを具体的に考えることができたか【思考・判断・表現】

4 学び3 【自分で取り組む】【広げ深める】

「職業人に学ぶ」

※地域人材の活用

◎必要な情報や考えなどを知るための適切な質問を考えることができたか【思考・判断・表現】

◎講話や職業体験、インタビュー活動に積極的に取り組んでいたか【主体的に学習に取り組む態度】

5 学び4 【広げ深める】【まとめあげる】

まとめ

御礼の手紙

プレゼンテーション

質疑応答

再構築

※『自分の言葉で学習のまとめを書く』等の活用

◎職業体験やインタビュー等を通じて得た情報や考えなどをもとに、「働く」目的を考え、自分の言葉で表現することができたか【思考・判断・表現】